

北海道社保協・社会保障マスター養成講座

第1講座

社会保障は自助？

自己責任論をのりこえるには

-社会的責任を考える-



講師 吉崎 祥司 氏

(北海道教育大学特任教授 社会哲学研究者)

近著『「自己責任論」をのりこえる
連帯と「社会的責任」の哲学』

安倍自公政権は、社会保障は「自助」が中心とし、公的制度を解体し国民負担を増やし続けています。これに対して社会保障制度の充実を求める声はますます広がっています。

しかし、マスコミなども使った「自己責任」の強調は、国民の中に一定浸透し、充実させる運動を広げる上で、一定の障害になっています。吉崎氏は、著書で自己責任論に対抗する「社会的責任」の概念とその実践である「社会権」の確立を唱えています。自己責任論を通して、社会保障のあり方を学びます。

とき 2016年 1月23日 (土) 14:00~17:00

場所 北海道民医連会館 会議室 (札幌市北区北14条西3丁目)

会場が変更になりました

《資料代》 500円

この講座は、社会保障制度とは何か？ どうすれば拡充できるのか？などを学ぶ連続講座(2回)で、今回は第1講座です。第2講座は2月27日(土)で、講師は川村雅則氏(北海学園大学教授)です。

社会保障に関心のある方、各団体や労働組合の担当者など、是非ご参加下さい。

◆申し込み 北海道社会保障推進協議会まで 電話 011-758-2648 FAX 011-758-4666

《申し込み書》

| 氏名 | 団体・個人名 | 連絡先 |
|----|--------|-----|
| | | |
| | | |